※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０１

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	『現代の国語』（大修館書店）						
副教材等	『五訂版　漢字検定対応　常用漢字オールクリア』（尚文出版株式会社）ほか						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では、基礎国語で身につけたことをもとに、より発展的に活用できることをめざします。
・さまざまな文章を読む力を向上させるとともに、コミュニケーションで必要な「話す・聞く力」や、自分の意思を伝えるための「書く力」をしっかりと身につけてください。
・提出物の期日は必ず守りましょう。定期考査や小テストは学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（１）実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言語感覚を磨き、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活において必要な常用漢字や文の接続、敬意と親しさなどに配慮した表現などを正しく理解し、適切に使っている。 文章から正しく情報を読み取り、適切に扱うことができる。	他者との関わりの中で伝え合う力を高め、目的や場に応じて適切に話し方や聞き方を適切に使い分けることができる。 文章を的確に読み取るだけでなく、相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めることができる。	言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、生涯にわたって能力を向上しようとする態度を養おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	文章の要旨・要点を把握する ［教材］ 考える技術――考えさせない時代に抗して	a：文中に出てくる常用漢字の書き取りや音読ができている。 b［読］：キーワードを捉え、筆者の主張を正しく読み取れている。 c：文章の主題を理解し、自分の生き方に引きつけて考え、自分の考えを振り返ろうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ノート 行動の観察
	話し言葉の特徴をふまえて的確に話す ［教材］ 伝える・伝え合う	a：場に応じた語句・表現を学び、適切に使うことができる。 b［話/聞］：ペアワークを通じて適切な聞き方を行うことができる。 c：他者の意見を受容的に聞こうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 行動の観察	ワークシート 行動の観察
	内容や構成、論理の展開などについて、的確に捉える ［教材］ 水の東西 「動」への変化	a：分かりにくい言葉や表現を辞書等で調べている。 b［読］：文章の主題を捉え、二項対立の文章構成に気づき、それぞれの意見を正しく読み取ることができる。 c：自ら進んで主張の異なる文章を整理し、自分の言葉でまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ノート 行動の観察
	情報の妥当性・信頼性を吟味し、伝えることを明確にする ［教材］ プラスチック汚染からは逃げられない	a：分かりにくい言葉や表現を辞書等で調べている。 b［書］：文章の主題を捉え、身近な問題に引きつけて考え、自分の意見を文章にまとめている。 c：環境問題に関するさまざまな情報をインターネット等で積極的に調べようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 行動の観察
	目的や場に応じて適切な話題を決める ［教材］ 発想を広げる	a：場に応じた語句・表現を学び、適切に使うことができる。 b［話/聞］：提示されたテーマや写真等について、活発に意見を出している。 c：積極的に発言しようとしている	ワークシート	ワークシート 行動の観察	ワークシート 行動の観察
	読み手の理解が得られるよう、論理の展開や構成を工夫する ［教材］ 意見を書く	a：指示語や接続語を正しく使うことができる。 b［書］：適切な表現を用い、自分の意見をかくことができる c：自分で書いた文章を何度も推敲し、より良いものにしようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 行動の観察

※令和４年度以降入学生用

２学期	情報を収集・整理し、伝え合う内容を検討する ［教材］ 設計図を最初に渡せ！ 伝わるように話す	a：分かりにくい言葉や表現を辞書等で調べている。 b［話／聞］：グループで話す際、自分とは異なる意見を受容的に聞くことができる。 c：語順を整え、相手に伝わるような文章の構成を考えようとしている。	定期考査 ワークシート ノート	定期考査 ワークシート	ワークシート 行動の観察
	情報が的確に伝わるように説明のしかたを工夫する ［教材］ わかりやすく書く	a：場に応じた語句・表現を学び、適切に使うことができる b［書］：場に応じて適切な表現を見つけ、文章をまとめようとしている。 c：自分で書いた文章を何度も推敲し、より良いものにしようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 行動の観察
	相手の反応を予想して、話の構成や展開を工夫する ［教材］ 「伝える」の先にあるもの 工夫して話す	a：文中に出てくる常用漢字の音読や書き取りができている b［話/聞］：目的に応じて適切な表現を使い分けることができる。 c：語順を整え、相手に伝わるような文章の構成を考えようとしている。	小テスト ノート	ノート ワークシート	ワークシート 行動の観察
	文体や語句などの表現のしかたを工夫する ［教材］ 魅力的な紹介文を書く 『家守綺譚』評	a：場に応じた語句・表現を学び、適切に使うことができる。 b［書］：情報を整理し、読者にとって魅力のある紹介文を書くための工夫をしている。 c：文体や字体等を工夫し、人目を惹く紹介文を書こうと様々な表現を調べ、積極的に取り入れようとしている。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート レポート	ワークシート レポート 行動の観察
	資料と文章の関係を読む ［教材］ 「安くておいしい国」の限界 インターネット時代の音楽産業	a：文中に出てくる常用漢字の音読や書き取りができている。 b［読］：キーワードを捉え、筆者の主張を正しく読み取れている。 c：文章の主題を捉え、身近な問題ではどのようなものがあるか考え、さまざまな情報をインターネット等で積極的に調べようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ノート 行動の観察
３学期	根拠を吟味して読む ［教材］ 贅沢を取り戻す 言葉についての新しい認識	a：文中に出てくる常用漢字の音読や書き取りができている。 b［読］：キーワードを捉え、筆者の主張を正しく読み取れている。 c：文章の主題を捉え、自分の今までの生活を振り返り、どのような視点があり、どのような視点が不足しているか等を考えようとしている。	定期考査 小テスト ノート	定期考査 ノート	ノート 行動の観察
	目的や意図に沿うように、自分の文章を整える ［教材］ レポートを書く 問いを立てる	a：場に応じた語句・表現を学び、適切に使うことができる。 b［書］：論拠を示して自分の考えを論理的に示すことができる。 c：さまざまなことに問題意識を持ち、問いを立て、インターネット等を活用して必要な情報を得ようとしている。	ノート	ノート ワークシート レポート 行動の観察	ワークシート レポート 行動の観察

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間　　・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　１０　）時間